

授業科目 基礎看護学概論 I (概念・対象・歴史)	専任教員名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前/後
				1年次/前期
講義のねらい	1 看護の変遷を理解する。 2 看護の定義と基本概念を理解する。 3 看護の理論を学び看護実践について理解する。 4 看護の機能と役割について理解する。 5 看護の対象と看護の提供者について理解する。			
授業形態	講義・演習			
講義内容	1 看護の本質 1) 看護の変遷 2) 看護の定義、看護の基本概念(人間・健康・環境・看護) 3) 看護の理論家について <演習・グループワーク> 「主要な看護理論家の看護理論の特徴についてまとめる」 2 看護の機能と役割 1) 看護ケアについて 2) 看護の実践とその質の保証 3) 看護の継続性と情報共有 4) 看護における倫理 3 看護の対象 1) 人間の「こころ」と「からだ」 2) 生涯発達し続ける存在として人間 3) 人間の「暮らし」の理解 4 看護の提供者 1) 看護職者の教育とキャリア開発 2) 看護職者の養成制度 <演習・個人ワーク> 「4つの基本的概念」について考え、「私の看護観」をまとめる			
教科書	系統看護学講座 専門分野 基礎看護学① 看護学概論 (医学書院)			
参考文献	1 看護の基本となるもの (日本看護協会出版会) 1 看護覚え書 (現代社) 1 ケアの本質 生きることの意味(ゆみる出版) 3 看護の定義と概念 (日本看護協会出版会) 3 やさしく学ぶ看護理論(日総研) 3 看護六法 (新日本法規) 3 必要に応じて資料を配付する			
評価方法	終講試験 80 点、 課題取り組み・レポート 20 点 合計 100 点			
備考欄	教員とのコンタクトについては、授業終了後又は終講時に案内する			